CW Freak .NET

取扱説明書

JI0VWL / Satoshi Imaizumi

目次

1. ***CW Freak .NET*** とは 3
2. 動作環境 4
3. インストール方法 5
4. 使用方法
   - 4.1. 基本的な使い方 6
   - 4.2. Practice A モード 9
   - 4.3. Practice B モード 10
   - 4.4. Competition モード 11
5. 応用
   - 5.1. オリジナルのコールサインリストを使用する 12
   - 5.2. 設定 (Settings) 14
   - 5.3. Network ランキング 17
   - 5.4. Communication Room 20
   - 5.5. 得点推移グラフ、リスト 21
   - 5.6. Local ランキング 23
   - 5.7. バージョン確認 24
6. サポート等
   - 6.1. 著作権、免責事項等 25
   - 6.2. 転載、再配布の条件 25
   - 6.3. 使用上の注意 25
   - 6.4. サポートについて 25
   - 6.5. 謝辞 25

1. ***CW Freak .NET*** とは

往年の CW（モールス）早聞き練習ソフト PCTON2 を Windows 上で動かすことを目的にリリースされた旧 ***CW Freak***。当時は Windows XP 全盛で、MS-DOS 上でしか動かなかった PCTON2 を補うかたちで皆様にご愛用いただいてまいりました。しかし時代は流れ、Windows XP は間もなく Microsoft のサポート期限を向かえ、Windows 7 / Windows 8 に完全に置き換わろうとしています。

CW Freak .NET は、Windows Vista 以降で正常に動作しなかった旧作の置き換えと、さらなるゲーム性の向上を目的として登場しました。***CW Freak .NET*** の操作性は完全に前作互換とし、いままで前作に親しまれてきた方も全く違和感無く移行していただけるように入念に設計いたしました。また旧作の 20Q/50Q を廃止し、25Q の Competition モードに統一することで Network ランキング参加者の分散を防ぎ、さらにランキングの集計を当月、当年、歴代の３種類とすることで、前作の Monthly ランキングを踏襲した、よりゲーム性の強いものに仕上がっています。

さらに ***CW Freak .NET*** には、各々のパソコンでプレーされた個人成績の推移をグラフ化する機能を新たに追加いたしました。この機能を利用していただくことで、自分の練習の成果が一目瞭然となり、日々の練習に対するモチベーション維持の効果を期待しています。

このソフトを利用していただき、皆様の電信技能向上に少しでも貢献することが出来ましたら幸いです。

JIOVWL

脚注 ： Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

2.　動作環境

推奨スペック

CPU: PentiumM 1.6GMHz 以上
RAM: 2GB 以上
サウンドボードおよびスピーカー等

動作確認済み OS

Windows 2000 sp4　+ .NET Framework 2.0 sp1
Windows XP sp3 + .NET Framework 3.5 sp1
Windows Vista sp2
Windows 7 sp1
Windows 8
※ Home,Professional,32bit,64bit など全ての動作を確認したわけではありません

動作に必要な DLL 等

NPlot.dll（同梱）
.NET Framework 2.0 sp1 以降

3.　インストール方法

Windows XP 以前の OS をお使いの場合は、あらかじめ.NET Framework のインストールが必要です。Windows Vista 以降は標準でインストール済みですので、OS 共通のインストール方法をご参照ください。

Windows 2000

1. ***CW Freak .NET***を起動するためには.NET Framework 2.0 sp1 以降のインストールが必要です。
2. Windows Installer 3.1 を Microsoft のサイトからインストールします。
3. .NET Framework 2.0 sp1 を Microsoft のサイトからインストールします。
4. インストールが済んだら、OS 共通のインストール方法をご参照ください。

Windows XP

1. ***CW Freak .NET***を起動するためには.NET Framework 2.0 sp1 のインストールが必要です。Windows XP は上位互換の.NET Framework 3.5 sp1 のインストールをお勧めします。
2. .NET Framework 3.5 sp1 を Microsoft のサイトからインストールします。
3. インストールが済んだら、OS 共通のインストール方法をご参照ください。

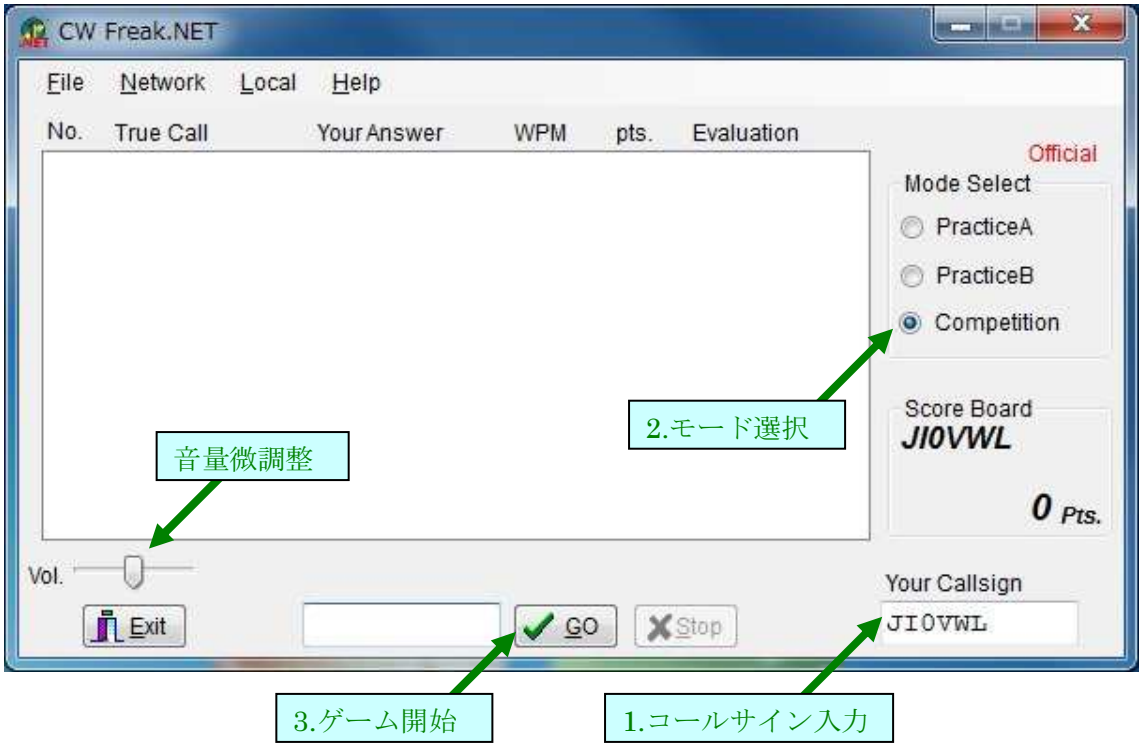
OS 共通

1. ***CW Freak .NET***をインストールするフォルダを作成します。
2. CW_Freak_NET_V***.zip を上記フォルダにダウンロードします。
3. CW_Freak_NET_V***.zip を LHASA 等の解凍ソフトで解凍します。
4. 解凍されたフォルダの中身を確認します。
   - CW_Freak_NET.exe(本体)　　- Nplot.dll(グラフ描画 DLL)
   - zlogja2.spc(JA の局ファイル)　- readme.txt(更新履歴等)
4. これでインストールは完了です。CW_Freak_NET.exe をクリックすると起動します。

4.　使用方法

4.1.　基本的な使い方

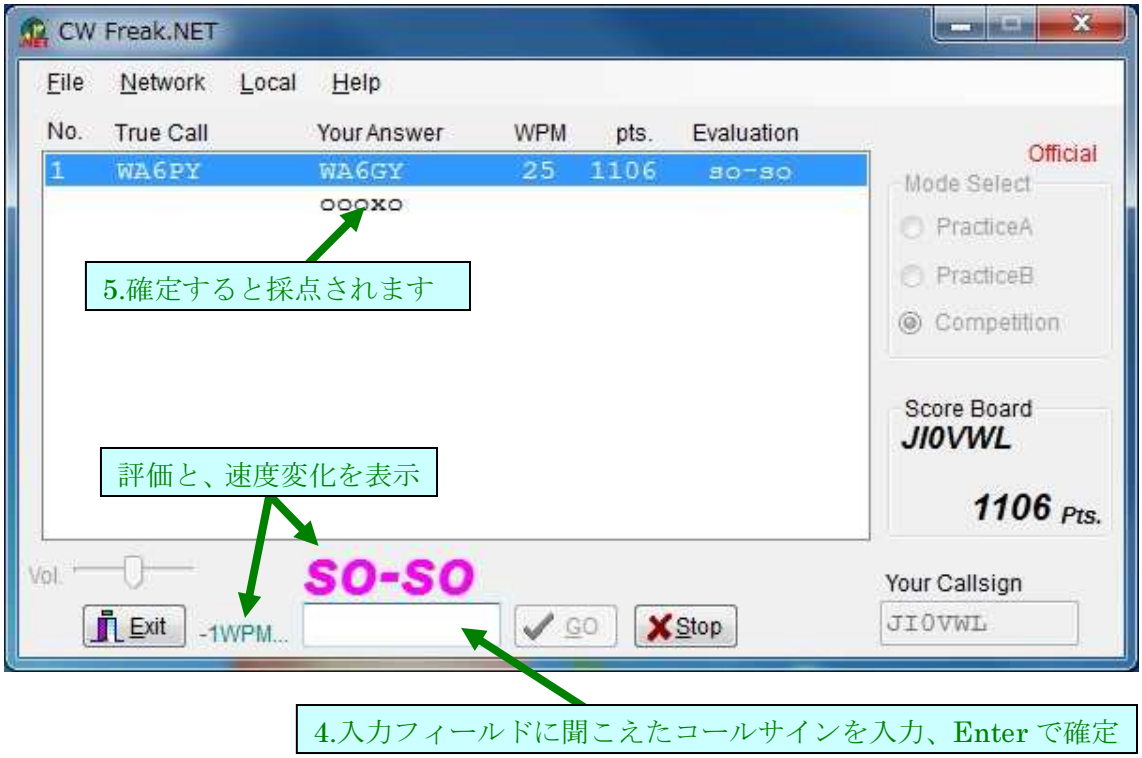
1. ***CW Freak .NET***が起動したら、まず自分のコールサイン（名前）を入力します。ランキング表示などに使用します。入力しないと次へ進めませんのでご注意ください。



2. マウスで 3 つ中から希望のモードを選択します。各モードの説明は P8 以降に記載されています。ここでは概略説明のため Competition モードを選ぶことします。

3. 「GO」ボタンをクリックするか、Enter キーを押すことでゲーム開始します。音量が小さすぎる、または大きすぎる場合は、一旦「Stop」ボタンか Esc キーを押して止めてから、Windows の音量を調整します。左下の音量調整バーから微調整することも可能です。

4. モールス符号で「DE + コールサイン」が流れてくるので、DE を除く「聞こえたコールサイン」を入力フィールドに入力し Enter キーで確定します。時間制限はありません。



5. 確定するとリストに「正しいコール」「あなたが入力したコール」「現在の CW 速度(WPM)」「得点」「評価」と、下に ox で一文字ごとの正否を表示します（完全政党の場合は何も表示されません)。ここで、あなたが入力したコールサインがどれだけ正解に近いかで「得点」「評価」が決まります。また、評価によって次に流れてくる CW の速度が変化します。詳細は 4.4.Competition モードをご参照ください。

6. Competition モードでは、25 局終了するまで続きます。Enter を押して確定するたびに次々とコールサインが流れてきますので、繰り返し聞こえたコールサインを入力していってください。

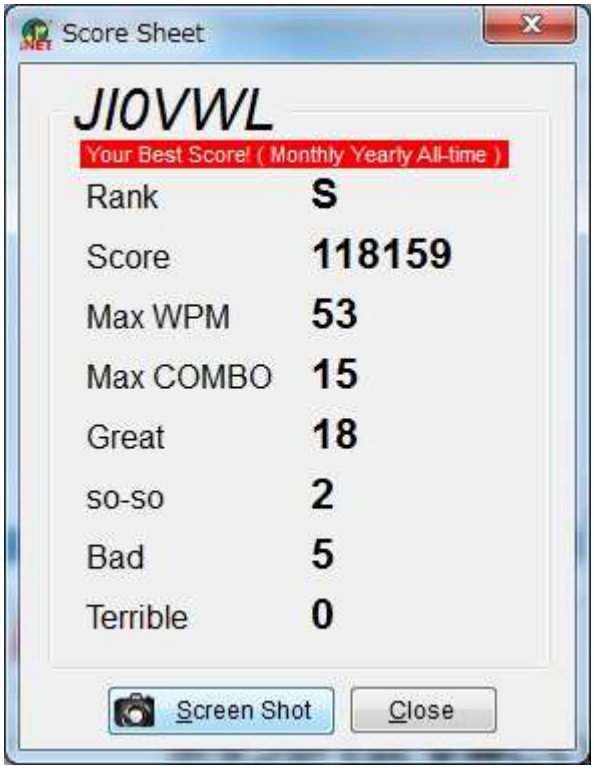
連続で正解すると右のスコアボードに COMBO 数（連続正解数）が表示されます。COMBO 数が増えていくと得られる得点も増加します。

7. 25 局に達したら「AR」が流れ、終了します。このとき以下のようなスコアシートが表示されます。

Rank とは、あなたの得点に対する総合評価です。
Freak!!>SSS>SS>S+>S>S->AAA>AA>A+>A>A->
B+>B>B->C+>C>C->D+>D>D->E+>E>E->F+>F>F->---

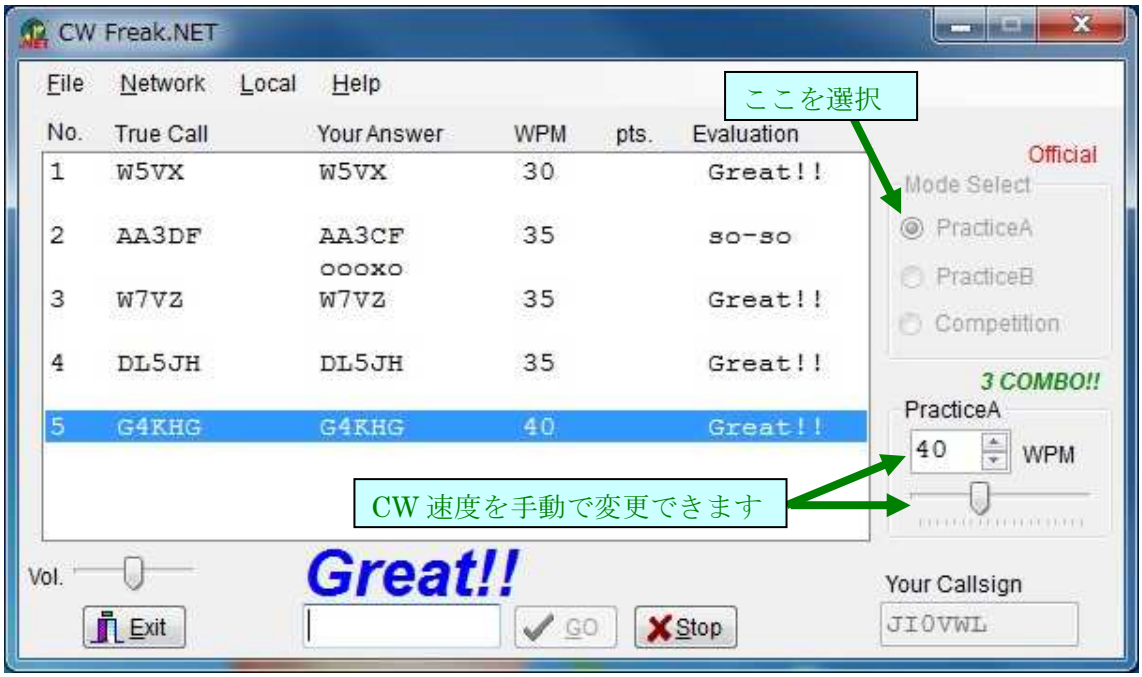
Score は得点
Max WPM は最大正解速度
Max COMBO は最大連続正解数
Great～Terrible はそれぞれの評価の数です。

自己記録を更新した場合、図のように「Your Best Score!」が表示されお知らせします。当月ランキングが更新された場合は Monthly、当年ランキングが更新された場合は Yearly、歴代ランキングが更新されたら All-time があわせて表示されます。自己記録は「Score」フォルダ内の***.bin に保存されています。「Screen Shot」ボタンをクリックするとスコアシートをクリップボードにコピーしますので、ペイントなどに貼り付けて保存して、Blog 等の公開にお役立てください。



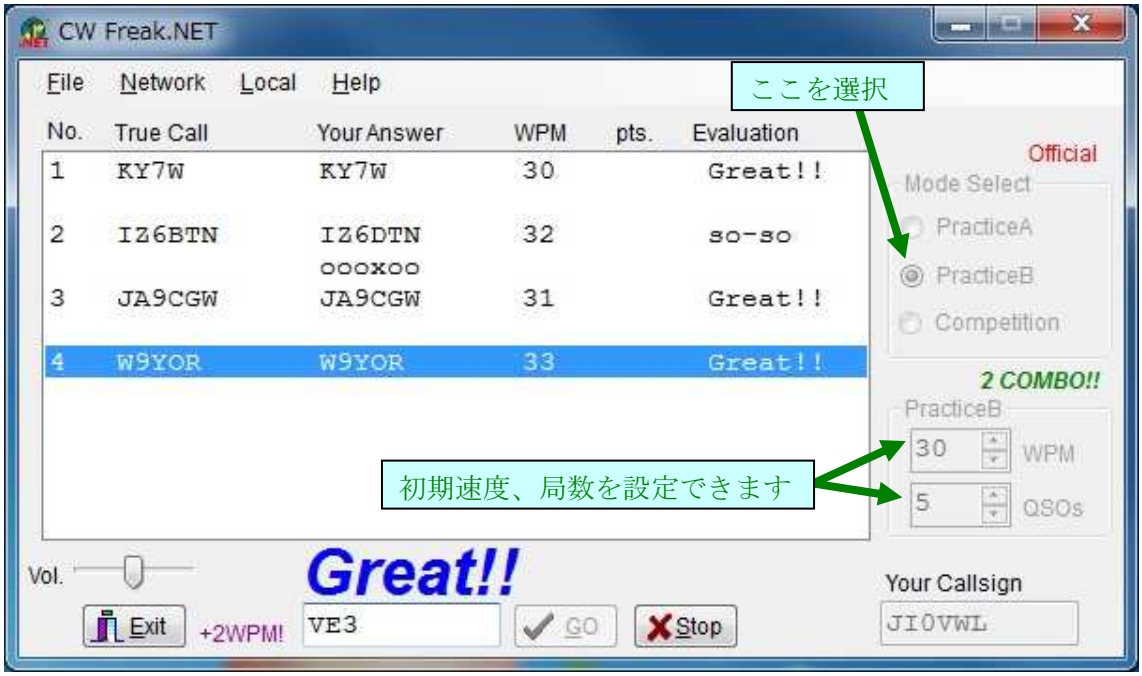
4.2. Practice A モード

このモードは、基礎練習を行うためのモードです。CW の速度を自由に設定し、練習をしてください。（入力フィールドにカーソルがある場合は Shift + Y, U でも速度の増減ができます）正解、不正解で自動的に速度は変化しませんが、CW が流れていない間は手動で速度を変えることができます。このモードでは得点は表示されませんが、連続正解数（COMBO）は表示されます。



4.3. Practice B モード

このモードは、実践練習を行うためのモードです。初期速度と、曲数はじめに設定し、練習をしてください。(入力フィールドにカーソルがある場合は Shift + Y, U でも速度の増減ができます)
正解、不正解により自動的に速度が変化します。このモードにおける速度増減は設定 (File - Setting) にて変更することができます。
Competition モードでは 25WPM から始まるため上級者の方には遅すぎ、初級者の方には早すぎるため、自由な速度から練習を開始したいという要望に応えました。このモードも Practice A 同様得点は表示されませんが、連続正解数(COMBO)は表示されます。また最大正解速度、最大連続正解数(Max COMBO)などは最後にスコアシートに表示されます。



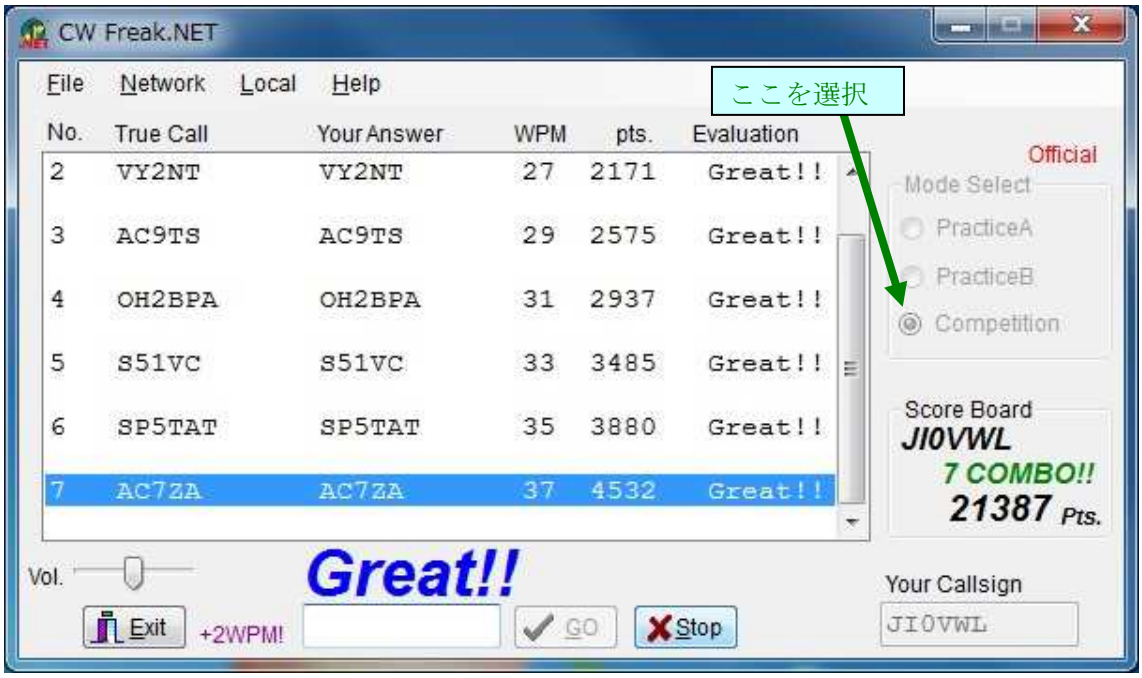
あなたの入力したコールの正解数に応じて評価および速度増減幅が変わります。

・完全正答： ***Great!!*** と表示
・1 文字ミス： ***so-so*** と表示
・2 文字以上ミス： ***Bad..*** と表示
・全部間違えたら： ***Terrible!*** と表示

注意：速度増減幅は、5.2. 設定(Settings)の設定に従います。

4.4. Competition モード

このモードは、25 局のコールサインを次々と入力していき、自分の CW 受信能力を確かめるゲームモードです。得点が表示されますので、Local ランキングおよび Network ランキングに対応しています。また個人スコアの推移のグラフも自動的に作成されます。一度もミスなく 25 局を超えた場合は、ミスをするまでゲームは継続します（サドンデス）。スコアシート等は 4.1.基本的な使い方をご参照ください。



あなたの入力したコールの正解数に応じて評価および速度増減幅が変わります。

・完全正答： ***Great!!*** と表示し、速度が 2WPM 上がります。
・1 文字ミス： ***so-so*** と表示し、速度が 1WPM 下がります。
・2 文字以上ミス： ***Bad..*** と表示し、速度が 2WPM 上がります。
・全部間違えたら： ***Terrible!*** と表示し、速度が 3WPM 上がります。

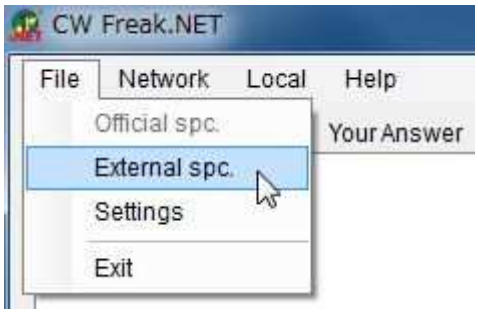
注意：Competition モードの速度増減幅は変更できません。

5.　応用

5.1. オリジナルのコールサインリストを使用する

CW Freak .NETに登場するコールサインは、zLog のスーパーチェックファイル(*.spc)から読み込むことができ、自分で spc ファイルを用意すれば、オリジナルの ***CW Freak .NET***が出来上がります。zlogja2spc という JA のコールサインのみ収録した spc ファイルもサンプルで同梱していますので、試しに開いてみましょう。

ファイルメニュー「File」から「External spc.」をクリックします。ファイル選択ダイアログが出てきますので、zlogja2.spc を選択し開きます。画面右上に zlogja2.spc と表示されます。これが現在選択されている spc.ファイルです。



この状態で Competition モードなどをやってみると、JA のコールサインの局のみが現れることが分かります。

spc ファイルとは、コンテストロギングソフト zLog for windows のスーパーチェックファイルです。zLog を使って実際にコンテストに参加して得られたログファイルからエクスポートすることで spc ファイルを作成することが出来ます。こうしてあなたが実際に更新した局を CW Freak に登場させることも可能です。詳しい spc ファイルの作り方、使用などは zLog の取扱説明書をご参照ください。

また、メモ帳などを使用して spc ファイルを作成することもできます。
1 行に 1 コールサイン（半角）＋改行（CR+LF）の書式で複数行にわたって作成し、名前をつけて保存でファイルの種類を「すべてのファイル」にしたあとに、拡張子を「.spc」として保存すれば ***CW Freak .NET***で読み込むことが可能です。

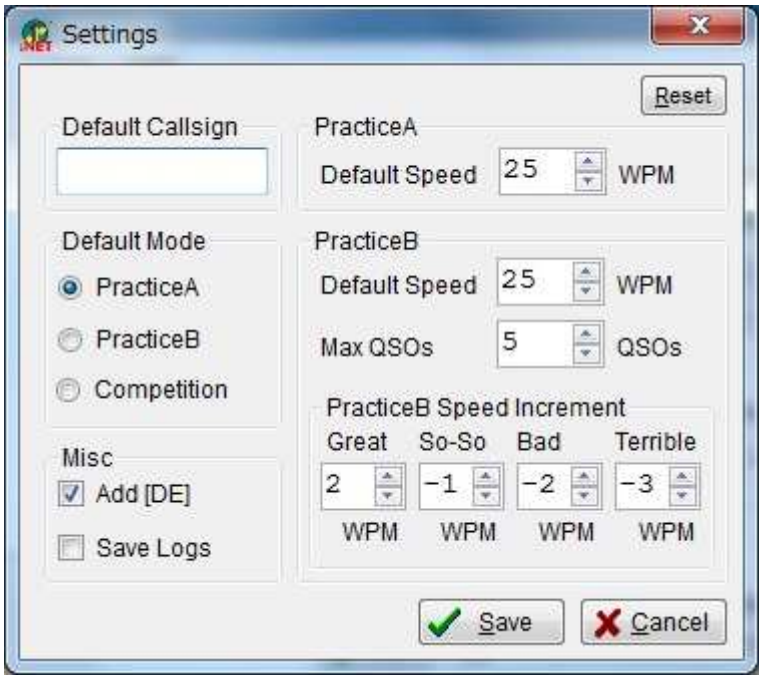
例：test.spc

```
JA0QRZ
JA1QRZ/1
JA2QRZ/2
JA3QRZ/3
JA4QRZ/QRP
```

注意：オリジナルの spc ファイルを使用した場合 Competition モードでは参考記録として得点は出ません。ランキングに参加する場合はファイルメニュー「File」から「Official spc.」を選択してください

5.2. 設定（Settings）

ファイルメニュー「File」から「Settings」を選択することで下記のような設定画面が開き、各種設定を行うことができます。



1. 起動時のコールサイン「Default Callsign」

毎回同じ人がプレーする倍医は、その都度自分のコールサインを入力しなければいけないのは非常に面倒です。そこで、「Default Callsign」に保存しておきたいコールサインを設定することで次回起動時から自動的に読み出されるようになります。

注意：初回起動時に入力されたコールサインは終了時に自動的に「Default Callsign」に保存されます。2回目以降の起動では自動保存はしませんので、変更または削除したい場合はこの設定を変更してください。

2. 起動時のゲームモード「Default Mode」

毎回同じモードでプレーする場合、モードを保存しておくと便利です。起動時に「Default Mode」でチェックしたモードが自動的に読み出されるようになります。

3. ＤＥ前置「Add[DE]」

通常、コールサインの前に「DE」が前置されるようになっていますが、お好みにより「DE」を前置させないようにすることができます。この場合は「Add[DE]」のチェックをはずしてください。

4. ログ保存「Save Logs」

「Save Logs」にチェックを付けると、全てのモードにおいてプレー記録（ログ）をテキスト形式で保存することが出来ます。保存先は¥log¥フォルダ配下に¥PracticeA¥、¥PracticeB¥、¥Competition¥の各フォルダで、ファイル名はコールサイン＋件数.log となります。（例：¥log¥Competition¥JI0VWL123.log ← JI0VWL の Competition モードで 123 番目のログ）

注意：最大保存数は各モード 9999 個までですので、ファイルがいっぱいになったら削除するか他のフォルダに退避してください。

5. PracticeA

(1) 初期速度「Default Speed」

起動時にここで設定した速度を自動的に読み出します。普段から練習速度が一定の方はここで設定しておくと便利です。設定範囲は 5～100 WPM です。

6. PracticeB

(1) 初期速度「Default Speed」

起動時にここで設定した速度を自動的に読み出します。普段から練習速度が一定の方はここで設定しておくと便利です。設定範囲は 5～100 WPM です。

(2)初期局数「Max QSOs」

起動時にここで設定した最大 QSO 数を自動的に読み出します。普段から練習局数が一定の方はここで設定しておくと便利です。設定範囲は 1～999 QSOs です。

(3) 速度増減「Speed Increment」

PracticeB における Great,so-so,Bad,Terrible それぞれの評価における速度増減を自由に設定することが出来ます。プラスの値は速度増加、マイナスの値は速度減少になります。設定範囲はそれぞれ-9～+9 です。

注意：この設定は PracticeB のみに反映されます。Competition モードは 4.4.Competition モードの速度増減固定で、変更することは出来ません。

7. 設定保存

上記設定を保存したい場合は「Save」ボタンを、キャンセルしたい場合は「Cancel」ボタンを押してください。Default Callsign のみは初期化されませんのでご注意ください。

初回起動時の状態に戻したい場合は右上の「Reset」ボタンを押してから「Save」ボタンを押してください。「Reset」ボタンを押した後にキャンセルした場合は、設定は保存されません。

5.3. Network ランキング

CW Freak .NET では旧 CW Freak を踏襲し、インターネット接続を介してランキングサーバーに得点を送信することで、全世界のライバルたちと CW の受信技能を競うことの出来る Network ランキング機能を搭載しています。

1. ***CW Freak .NET*** Network ランキングの特徴

旧 ***CW Freak*** では 20Q,50Q,Monthly(25Q)と独立した 3 つのネットワークランキングが採用されていましたが、***CW Freak .NET*** では 20Q,50Q を廃し、Competition モード(25Q)のランキングのみに統合しました。

また新しい試みとして、当月(Monthly)、当年(Yearly)、歴代(All-time)の 3 つ期間ごとのランキングに分けて集計する機能を追加しました。これにより、1 ヶ月ごとのランキングに参加するために Monthly ランキングをやったり、歴代ランキングに参加するために 20Q をやったりと複数のモードを切り替える必要なく、一貫して Competition モードのみで対応できるようになっています。

2. ランキングの種類

(1) 当月 (Monthly) ランキング

旧 ***CW Freak*** の Monthly(25Q)の後継です。当月の 1 日から月末の 23:59(UTC)までに更新された得点のみで競うランキングです。月が変わった場合はランキングがリセットされますので、新たに参加しなおしてください。当月にがんばった局がランクインするため、各局の浮き沈みが顕著に出るランキングです。

(2) 当年 (Yearly) ランキング

新たに登場したランキングです。当年の 1 月 1 日から 12 月 31 日 23:59(UTC)までに更新された得点のみで競うランキングです。年が変わった場合はランキングがリセットされますので、新たに参加しなおしてください。当年にがんばった局がランクインするため、各局の年単位の浮き沈みがわかるランキングです。

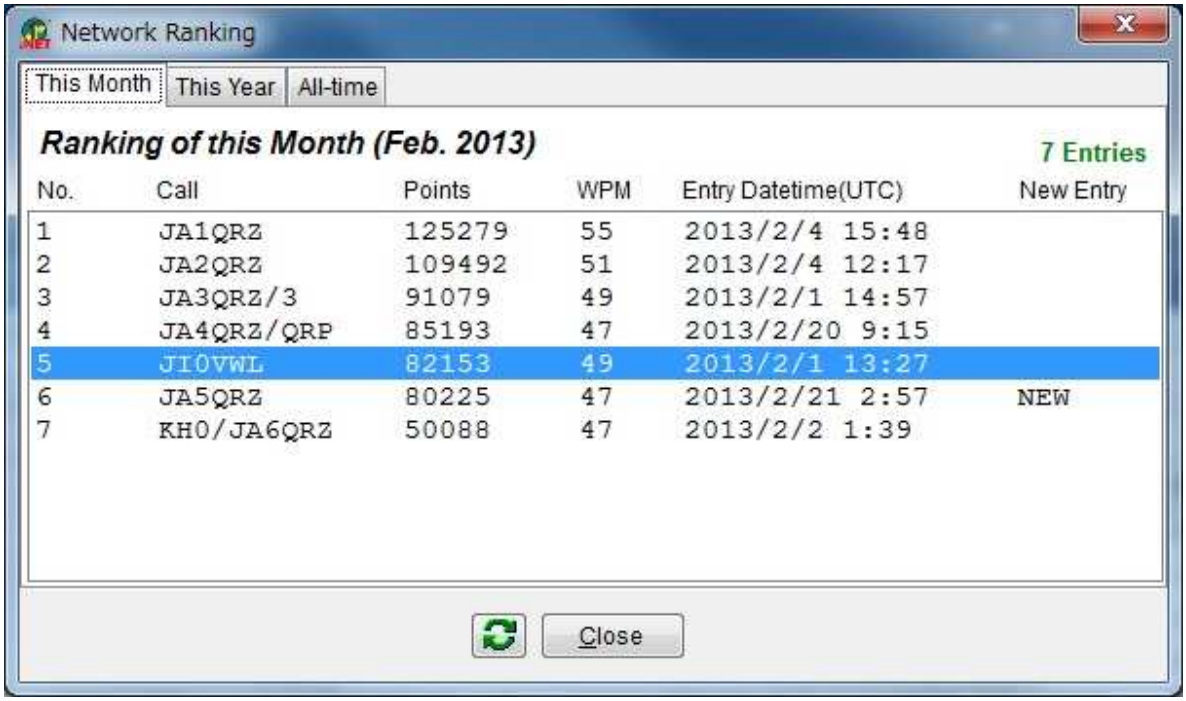
(3) 歴代 (All-time) ランキング

旧 CW Freak の 20Q ランキングの後継です。このランキングは一度参加すればリセットされること無く残る歴代ランキングです。各局が過去に出した最高得点がランクされていますので、浮き沈みに関係なく、各局の瞬間最大能力が現れるランキングです。

注意：ランキングサーバーの時刻の誤差によって、月末または月初、年末、年始ギリギリに参加する場合はどちらの月、年のランキングに送信されるか分かりませんので、トラブルを避けるためにもできる限りご遠慮ください。

3. Network ランキングを閲覧する

ネットワークメニュー「Network」から「Network Ranking」を選択すると、Network Ranking ウィンドウが開きます。



ウィンドウ上部の「This Month」「This Year」「All-time」タブをクリックすることで、各ランキングを閲覧することが出来ます。

ボタンを押すとリロードできます。閲覧中のランキングに自分のコールサインがある場合は、その行を自動検索してハイライトします。ウィンドウを開いた直後も同様です。

4. Network ランキングに参加する

ネットワークメニュー「Network」から「Send Scores」を選択すると、Send Scores ウィンドウが開きます。

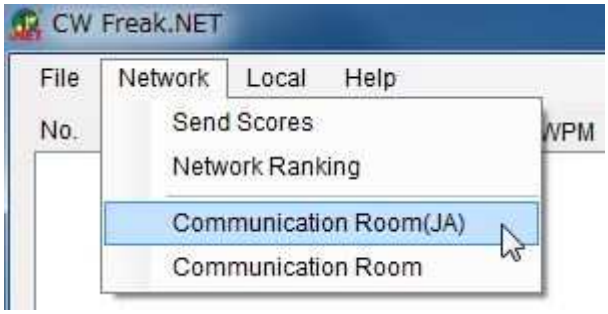
「Send scores」ボタンを押すと、This Month、This Year、All-time のスコアをランキングサーバーに一括送信します。

サーバー側で得点とランキングの確認を行い、得点を更新している場合は「Improved on your own record!」、更新していない場合は「NOT exceeded on your own record.」と表示されます。

各ランキングを閲覧したい場合は「Show ranking」ボタンを押してください。

5.4. Communication Room

CW Freak .NET では旧 ***CW Freak*** 同様に、”CW Freak”な皆様の交流の場として Communication Room を用意しました。ネットワークメニュー「Network」から「Communication Room(JA)」（おもに日本語）または、「Communication Room」（おもに英語）を選択すると、Communication Room ウィンドウが開きます。ご自由にご活用ください。要望やバグ情報などもお待ちしています。



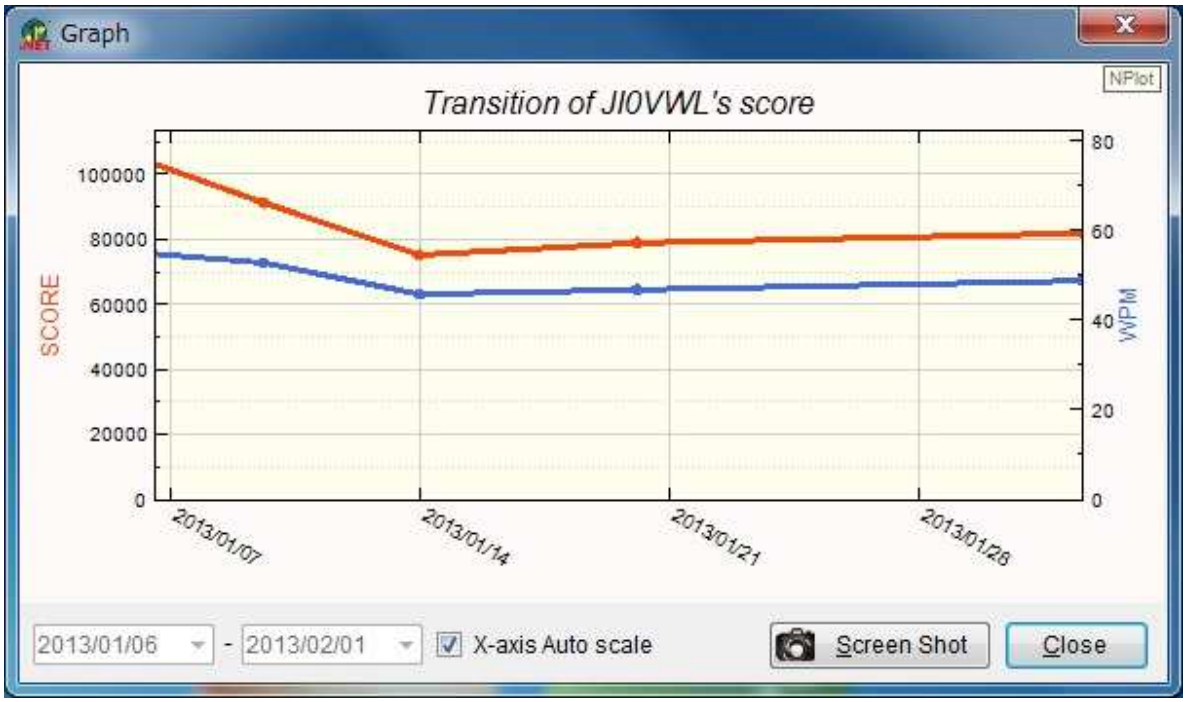
投稿したい場合は Comment 欄にコメントを入力し、「Send」ボタンを押してください。Enter では改行や投稿はできませんのでご注意ください。

「Reload」ボタンを押すと Communication Room の投稿を再読み込みします。

5.5. 得点推移グラフ、リスト

CW Freak .NETでは新たに得点推移グラフおよびリスト機能を搭載しました。この機能は、Competition モードでプレーした個人スコアを記録し続け、グラフおよびリスト表示する機能です。

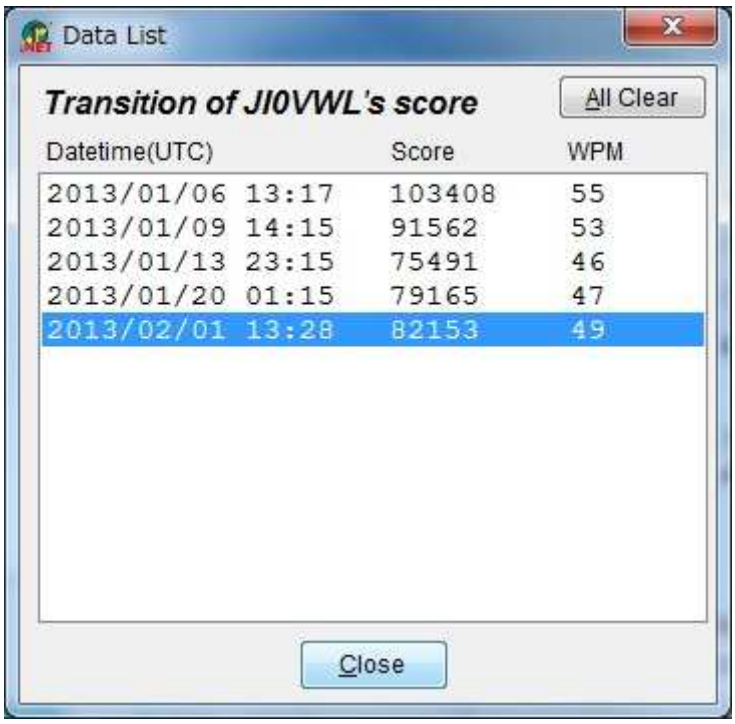
1. 得点推移グラフを見たい場合は、ローカルメニュー「Local」から「Graph」を選択すると Graph ウィンドウが立ち上がります。



横軸（時間軸）を変更したい場合は「X-axis Auto scale」チェックを外し、開始と終了の日付を選択してください。縦軸はオートスケールのみの対応です。

「Screen Shot」ボタンを押すとグラフをクリップボードにコピーできます。

2. 得点推移リストを見たい場合は、ローカルメニュー「Local」から「Data List」を選択すると Data List ウィンドウが立ち上がります。



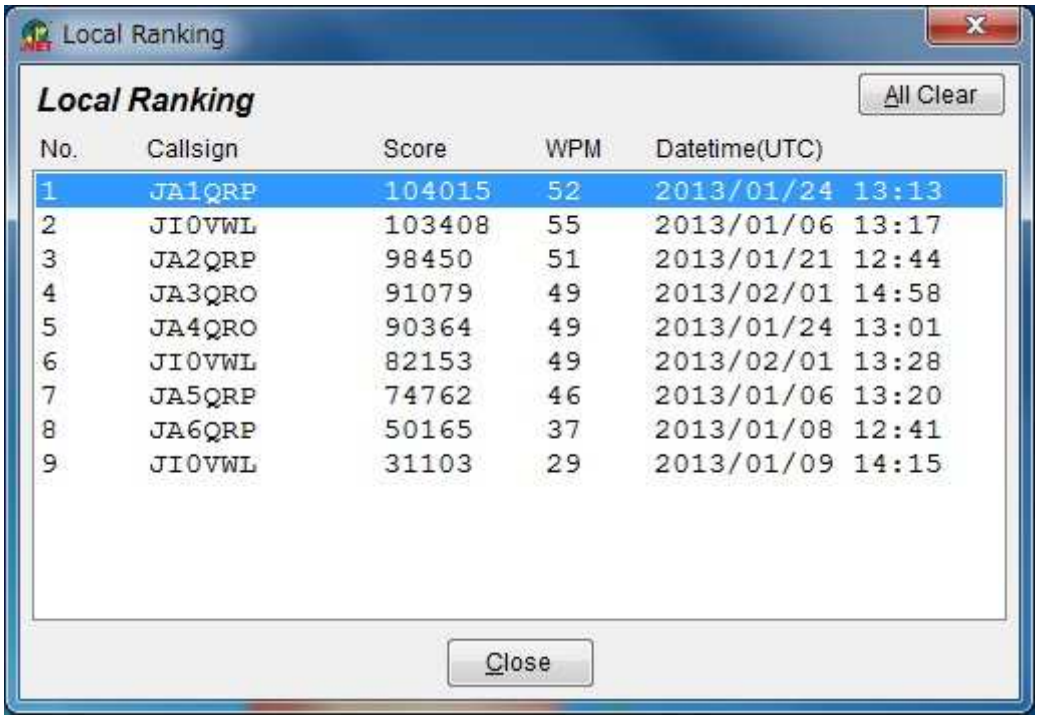
Competition モードのプレー記録が時系列に並んで表示されます。新しいデータは下に追加されます。

データリストをクリアしたい場合は右上の「All Clear」ボタンを押してください。この場合はグラフも一緒にクリアされますのでよく考えてからクリアをしてください。

5.6. Local ランキング

同一 PC 上でプレーした Competition モードのランキングを表示する機能です。ネットワークにつながっていない学校や職場の共用パソコンや、ハムフェアなど公共の場で開催する大会などでお使いいただけます。

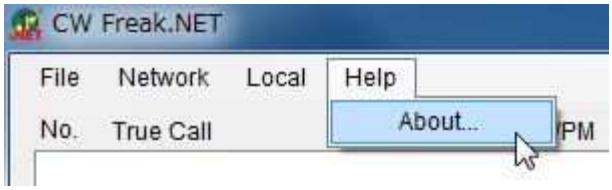
ローカルメニュー「Local」から「Local Ranking」を選択すると Local Ranking ウィンドウが立ち上がります。



ランキングをクリアしたい場合は右上の「All Clear」ボタンを押してください。

5.7. バージョン確認

ソフトウェアのバージョンを確認するためには、ヘルプメニュー「Help」から「About...」を選択して About CW Freak.NET ウィンドウが立ち上げてください。Version ***と書かれていますので、これがソフトウェアバージョンです。



6.　サポート等

6.1. 著作権、免責事項等

このプログラムはフリーウェアです。本ソフトウェア、マニュアルの著作権はJI0VWL 今泉 憲が保有します。このソフトを利用して生じたいかなる不利益、損害に関して、作者は一切の責任を負いません。各々の責任においてご使用ください。

6.2. 転載、再配布の条件

作者に無断でネット上への転載は禁止いたします。作者のページへのリンクはご自由に行っていただいて結構です。

金銭の授受を伴わない個人的な受渡は自由に行っていただいて構いませんが、再配布に伴うトラブル等、作者は一切関知いたしませんのでご注意ください。それ以外の条件での配布を希望する方は必ず作者にご連絡ください。連絡は、Communication Room を推奨します。

6.3. 使用上の注意

CW Freak .NETのプレーのし過ぎはあなたの健康を害する恐れがあります。連続してプレーする場合は、1 時間に 15 分以上の休憩を挟むようにしてください。また ***CW Freak .NET*** が自己生成するファイルは絶対に改ざんしないでください。ソフトが起動しなくなったり、あなたの PC へ思わぬ損害を与える可能性があります。

6.4. サポートについて

CW Freak .NETは、個人の余暇を利用して作成したフリーソフトです。出来る限りの要望などにはお応えするつもりですが、確実なサポートの保証はいたしませんので悪しからずご了承ください。ご意見、ご感想などは大歓迎です。

6.5. 謝辞

最後に、***CW Freak .NET***のバグフィックス、ベータテストに多大なるご協力をいただいた JA1DYB, JI1ACI, JI1CUP, JF1KML, JF2IWL 各氏をはじめ、旧 CW Freak 時代からご愛用いただき、Windows 7 への対応を切望していただいた皆様に心から感謝いたします。

2013/3/1 JI0VWL 今泉 憲